

第4次地域福祉活動計画

制作著作 湯田地区社会福祉協議会
山口市湯田温泉5丁目5-50
湯田地域交流センター内
製本印刷 (有)いづみプリンティング

表紙の写真は令和7年6月完成予定
湯田温泉パーク(愛称: 湯田温泉「こんこんパーク」)です。

湯田地区社会福祉協議会

「第4次地域福祉活動計画」策定委員

委員長	増本好夫	湯田地区社会福祉協議会会長
-----	------	---------------

部会名	部会長	氏名	所属団体
	副部会長		
高齢者支援部会	部会長	井上茂雄	湯田地区民生委員・児童委員協議会
	副部会長	其原友子	湯田地区福祉員協議会
		増本好夫	湯田地区町内会連合会
		山下泰子	湯田地区福祉員協議会
		光永聡子	山口市中央地域包括支援センター
		山根隆男	湯田シニアクラブ
子ども支援部会	部会長	辻美彦	主任児童委員
	副部会長	小倉知治	湯田地区青少年健全育成連絡協議会
		金重宗香	湯田地区民生委員・児童委員協議会
		松田洋子	湯田地区民生委員・児童委員協議会
		福田悦子	主任児童委員
		中山友美	湯田小学校PTA
安心・安全支援部会	部会長	山下一郎	湯田地区コミュニティ運営協議会 地域振興部会
	副部会長	其原義信	湯田地区コミュニティ運営協議会 安心・安全部会
		麓日出喜	湯田地区町内会連合会
		野稲仁	山口市消防団中部方面隊湯田分団
		三笠浩一郎	湯田体育振興会
オブザーバー		吉武和夫	山口市社会福祉協議会
		大越ほのか	
事務局		金重宗香	湯田地区社会福祉協議会
		江村美紀	

令和6年4月12日 令和6年度総会で事業計画決定

令和6年4月12日 第1回理事会で策定委員会設置

概要（案）説明

令和6年7月12日 第1回策定委員会・策定方針を確認

令和6年9月20日 第2回策定委員会・各部会で審議

令和6年11月20日 第3回策定委員会・3部会案を確認

令和6年12月18日 第4回策定委員会・最終確認

湯田地区「第4次地域福祉活動計画」

令和7年度～11年度

スローガン「湯田地域福祉活動を充実させよう」

策定の趣旨

山口市は、山口市社会福祉協議会と共同し、令和5年3月「山口市地域福祉計画・山口市地域福祉活動計画」を策定しました。その中で、社会福祉協議会活動と直結する基本目標として、社会情勢の変化や国等の動向（社会福祉法改正）を踏まえ、「地域共生社会」の実現に向け、また、誰一人取り残さない社会の実現をめざす「持続可能な開発目標」についても念頭に置きながら、「地域福祉の方向性を位置づける一体的な計画」としてしています。

湯田地区社会福祉協議会は、令和2年3月「第3次地域福祉活動計画」を策定し、令和2年度から各年度ごとに評価と課題をまとめ、事業を展開してきました。第3次地域福祉活動計画は、令和6年度が実行最終年であることからその評価と課題を確実に整理し、第4次地域福祉活動計画に活かします。

現状と課題

・近年、我が国は少子高齢や単身世帯の増加、人間関係の希薄化などから、8050問題・ダブルケア・ひきこもり・ヤングケアラーなど、福祉分野だけでは対応困難な福祉課題が生じています。こうした福祉課題に対し、全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」の実現のため社会福祉法が改正されています。

・山口市においては、中長期的には人口減少が著しいと想定され、令和9年には人口約18万4千人を想定しており、令和2年度高齢化率29%が令和22年度には34.4%を想定しています。

・湯田地区においては、別表（湯田地区人口等の推移・湯田地区町内別人口）で示すとおり、過去5年間で人口は微増し世帯数は増加していますが、湯田地区の特徴としてマンション建設を含む賃貸住宅の増加があるものと思われます。しかし、高齢者率は確実に増加（過去5か年で1%増加）しています。

・湯田地区コミュニティ運営協議会が令和元年度に実施した、「湯田地域づくりアンケート調査」の結果、「地域高齢者福祉事業」に対して良い・やや良いと答えた者は37%、「地域子ども福祉事業」に対して良い・やや良いと答えた者は37%、「地域防災活動」に対して良い・やや良いと答えた者は41%、「子どもの見守り活動」に対して良い・やや良いと答えた者は44%、「高齢者福祉事業への今後の取り組み」について、力を入れてほしいと答えた者は34%、「子ども福祉事業への今後の取り組み」に対し期待する者が38%となっています。この結果から、福祉事業に対する住民意識として、まだまだ改善や取り組みの強化が求められており、継続的な取り組みが重要と考えます。

・地域福祉事業は、社会福祉協議会の取り組みだけでは達成できるものではなく、コミュニティ運営協議会・町内会連合会・民生委員児童委員協議会・福祉員協議会をはじめ、参加各団体と連携した取り組みがより強く求められています。特に、自治会活動と連携した福祉事業への取り組みは、更なる強化・充実が課題と考えます。

基本姿勢

山口市が湯田地域で建設中の「こんこんパーク」は、地域福祉充実の観点からも積極的な活用が求められます。湯田地区社会福祉協議会は、「湯田地域福祉活動を充実させよう」をスローガンとし、「高齢者支援・子ども支援・安心安全支援」の三つの支援活動を柱とした福祉事業に取り組みます。

第4次湯田地区地域福祉活動計画（令和7年度～令和11年度）

高齢者支援

分野	生活課題	活動計画	活動内容	推進団体
高齢者支援	一人暮らしの高齢者の増加	見守り訪問活動の充実	①民生委員・児童委員・福祉員・友愛訪問員間の情報共有化による、見守り訪問活動の実施 ・特に気にかかる高齢者の見守り訪問の実施 ・中央地域包括支援センター、ふくまる相談室との連携 ・施設等ケアマネジャーとの連携 ②自治会活動における高齢者対策の充実 ・高齢者を気にかける活動の実施（向こう三軒両隣） （例）郵便物や新聞が溜まっている・洗濯物が干しっぱなし・最近見かけない ・自治会活動の中に、高齢者対策用の広報・啓発活動を取り入れ ・自治会会議等の場に民生委員・児童委員を招請し、情報の共有化 ・回覧板の手渡しによる安否確認	町内会連合会 各町内会・自治会 民生委員・児童委員協議会 福祉員協議会 コミュニティ運営協議会 地域交流センター
		引きこもり対策の充実	①全町内会（自治会）で「いきいきサロン」の実施 ・自治会活動の中に取り入れ、広報活動による参加の呼びかけ ・サロンの継続実施により担い手の育成 ②各町内会（自治会）ごとの行事の充実 ・70歳以上全員を対象とした敬老行事の継続実施（記念品配布等） ・社協のマイワロハスを活用した日帰り旅行の実施 ③湯田地域全体行事へのお誘い ・湯田社協たより・交流センターだよりによるPR活動の実施 ・いきいき湯田サロンへのおさそい	
		湯田地域行事でのふれあい 各自治会行事でのふれあい	①湯田地域行事へのお誘い ・白狐まつり、大運動会、ふるさとまつりなど ②三世代交流行事へのお誘い ・各町内会（自治会）行事へのお誘い （夏祭り・餅つき大会・しめ縄づくり・どんど焼き等） ③各町内会（自治会）行事のお誘い 地域行事…夏祭り・敬老行事記念品配布	町内会連合会 各町内会・自治会 コミュニティ運営協議会 地域交流センター 青少年健全育成連絡協議会 体育振興会 シニアクラブ
	高齢者間の交流	高齢者活動の活性化	①各自治会組織のなかに高齢者対策としての組織づくり（例：高齢福祉部） ②地域シニアクラブ行事へのお誘い ・シニアクラブが主催する行事へ未組織自治会からの参加を呼び掛ける ③シニアクラブ自主活動の活性化と自治会からの支援	町内会連合会 各町内会・自治会 民生委員・児童委員協議会 福祉員協議会 交通安全協会
		日常生活支援の強化	①各種サービス事業の紹介活動 見守り訪問時に「困ってる問題の発掘」により、高齢者を対象とした各種サービス事業の紹介 ・社協が行う有償サービス事業 ・民間によるゴミ出し支援サービス事業	
		詐欺・悪質商法被害防止 交通事故防止	①サロン活動における専門講師招請による啓発活動 ②各自治会活動における日常的な啓発活動 ③見守り訪問時に頻繁に呼びかけ・社協、各地域広報紙による啓発活動	

子ども支援

分野	生活課題	活動計画	活動内容	推進団体
子ども支援	児童の健全育成	児童支援の活性化	①放課後児童クラブへの支援 ・運営支援および主催事業への協力 ②湯田小児童への地域力支援 ・専門授業への地域力の提供 ③小中学校運営協議会との連携 ・公に出来る事の情報共有化	町内会連合会 各町内会・自治会 民生委員・児童委員協議会 コミュニティ運営協議会 青少年健全育成連絡協議会 小中学校 PTA ふるさとづくり推進協議会 子ども育成連絡協議会 母子保健推進員協議会
		子ども会の活性化	①各町内会に「子ども会の組織化」を推進 ②子ども会活動の連携と未組織町内会への行事参加の呼びかけ	
		世代間の交流	①誰もが参加できる湯田地域ならではのイベントの継続実施 ・大運動会、ふるさとまつり、しめ縄作り、どんど焼き、白狐まつり ②湯田小行事予定表への掲載依頼	
	乳幼児を抱えた親同士の交流	乳幼児の健やかな成長	①母推による家庭訪問時の対話により、母親の育児不安の解消 ②育児学級への参加により、親同士の交流の場をつくる	
		「湯田子ども遊び場マップ」の継続作成により情報を提供	①地域の公園紹介　・こんこんパークの大々的紹介 ②遊び場の表示 ・遊具の種類・砂場・駐車場・トイレ・水道の有無	
		子どもの居場所づくりの推進	①子ども行事の企画 ・湯田地域全体で子ども主体の行事企画　・キッズレストランの開催 ・ふるさとまつり行事参加 ・各町内会（自治会）で子ども独自の行事企画	コミュニティ運営協議会 ふるさとづくり推進協議会 体育振興会 子ども育成連絡協議会
	安全な日常生活	通学路における児童の見守り	①立哨活動の充実 ・見守りボランティアによる登下校時の見守り ・あいさつ運動への参加 ②「子ども110番の家」拡充 ・通学路沿いの家に集中して設置	民生委員・児童委員協議会 青少年健全育成連絡協議会 小中学校 PTA 母子保健推進員協議会
		子ども虐待防止	①近隣での異常（大声で怒鳴る、子どもが泣く）を発見したら 関係先へ通報「189」児相の緊急ダイヤルへの通報 ②子ども虐待防止の正しい理解の為の啓発活動の実施	

安心安全支援

分野	生活課題	活動計画	活動内容	推進団体
安心安全支援	住民間交流の希薄化	地域コミュニティ・地域住民交流の場の創出	①地域住民交流行事へ参加・協力 ・各種情報チラシ配布や呼び掛け活動の推進 ②安心安全フェスタ開催 ③集合住宅居住者への地域参加呼びかけ ・交流センター年間行事チラシの配布 / 行政支援への働きかけ ④あいさつ運動の推進 ・湯田地域一斉のあいさつ運動実施 ・湯田小中学校「あいさつ運動」への参加	町内会連合会 各町内会・自治会 民生委員・児童委員協議会 福祉協議会 コミュニティ運営協議会 青少年健全育成連絡協議会 湯田パトロール 防犯連絡所指導員協議会 少年相談員連絡協議会 交通安全協会 消防団 シニアクラブ 小中学校PTA
	盗難、詐欺、悪質 商法の犯罪被害	湯田交番と連携した盗難、詐欺、悪質商法等犯罪被害防止の推進 (防犯連絡所指導員協議会等地域防犯組織を中心に 各種犯罪情報の共有化と情報の地域内展開)	①自宅、自転車の鍵かけの推進 ②悪質商法防止の講演・チラシの配布 ③防犯パトロールの強化・声掛け ④防犯意識の啓発・広報 ・広報誌での頻繁な呼びかけ ⑤防犯灯の設置拡大（設置困難場所の行政支援働き掛け）	
	交通事故防止	交通安全協会と連携した交通事故防止の推進	①危険交差点等の明確化と対応 ・事故発生が多い交差点の明確化と周知 ②自転車の安全運転の推進 ③飲酒運転の撲滅（自制・抑止力強化の取り組み） ④高齢ドライバーの安全意識高揚の取り組み	
	火災事故防止	消防団と連携した火災予防の推進	①防火意識の醸成と啓発 ②住宅用火災警報器の設置促進と定期点検・交換の推進	
	災害に備えたり 体制づくり (台風・水害・地震等)	防災マインドの醸成 災害時避難行動要支援者支援体制づくり	①地区自主防災組織の活動強化と総合避難訓練の実施 ②各町内会・自治会での自主防災組織の育成強化と防災啓発活動 ・災害時の安否確認方法の確認 ・避難場所への安全な経路の確認と周知徹底 ③防犯ボランティア（防災士）の育成（資格取得補助）と組織化 ①避難行動要支援者への支援 ・避難マイプランの更新 ②要支援者の把握と日常的な連携	町内会連合会（地区自主 防災会） 各町内会・自治会 民生委員・児童委員協議会 福祉協議会

湯田地区の人口等の推移

令和6年10月31日現在

統計年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
人口	12,624	12,580	12,340	12,386	12,317
世帯数	6,551	6,581	6,572	6,651	6,665
湯田小学校	637	637	645	693	685
湯田中学校	318	332	306	297	315
高齢者人口 (65歳以上)	3,565	3,579	3,566	3,582	3,639
高齢者率	28.2%	28.4%	28.9%	28.9%	29.5%

湯田地区町内別人口

令和6年9月30日現在

町内名	男	女	計	世帯数
十王	230	275	505	312
一本松	258	241	499	278
前町	291	338	629	359
角下市	160	189	349	219
横町	118	141	259	166
湯屋町	30	41	71	56
元町	951	1,112	2,063	1,244
熊野	666	668	1,334	723
東朝倉	757	874	1,631	830
西朝倉	1,294	1,469	2,763	1,319
朝倉中央	556	594	1,150	576
泉町	248	294	542	292
元町西	56	73	129	70
赤妻パークタウン	101	119	220	101
アーク湯田温泉	56	66	122	69
合計	5,772	6,494	12,266	6,614



安心・安全フェスタ
(NHK アナウンサーによる防災教室)



安心・安全フェスタ (はしご車体験)



災害時要支援者支援研修会



いきいき湯田サロン
(スコープ三味線と腹話術)



湯田キッズレストラン (カレーライス)



ふるさとまつり遊休品バザー

あとかき

湯田地区社会福祉協議会「第4次地域福祉活動計画」策定にあたり、各委員の皆様には短期間で精力的にご検討いただきありがとうございました。

令和7年3月

湯田地区社会福祉協議会 会長 増本 好夫